



PFF  
PFA FILM FESTIVAL  
PFFアワード2017  
審査員特別賞

第20回京都国際  
学生映画祭  
観客賞/実写部門  
グランプリ

知らないオトナに育てられ、  
結果、ボクはスクスク育った。

# 沈没家族

シングルマザーの母がはじめた共同保育の試み「沈没家族」。  
あたらしい「家族のカタチ」を問いかけるドキュメンタリー。



家族って、  
なんなんだ!?



劇場版



子どもの権利条約採択 30 周年 & 日本批准 25 周年記念企画 第 2 弾 !!

映画『沈没家族 劇場版』上映会 & 監督トーク決定 !!

2020 年 3 月 22 日(日) HRC ビル 5 階ホール (大阪市港区波除 4-1-37)

①1 回目 上映会 13 時 30 分 ~ 15 時 監督トーク 15 時 15 分 ~ 16 時 15 分

②2 回目 上映会 17 時 ~ 18 時 30 分 監督トーク 18 時 45 分 ~ 19 時 45 分

主催：公益社団法人子ども情報研究センター

TEL: 06-4708-7087 FAX: 06-4394-8501 Mail info@kojoken.jp

HP <http://www.kojoken.jp>

監督・撮影・編集：加納 土 音楽：MONO NO AWARE、玉置周啓

加納穂子、山村克嘉、イノウエ、高橋ライチ、めぐ、佐藤公彦、藤枝奈己絵、たまご、ペペ長谷川、沈没家族のみなさん、うれP家のみなさん  
協力：鯉沼愛実、野崎実、武蔵大学、SPACE SHOWER MUSIC 卒制版制作指導：永田 浩三 劇場版構成：大澤一生

宣伝美術：成瀬慧+中野香 宣伝：contrail 配給：ノンデライコ 製作：おじゃりやれフィルム 2018/日本/93分/HD/カラー

chinbotsu.com

# 映画『沈没家族 劇場版』上映会&監督トーク

子ども情報研究センターは設立当初から『共同子育て』を提言してきました。(はらっぱ 2019年2月号参照)  
「家族」とは? 「子育て」とは? 「親」とは? 子育てをしている・していない、子どもがいる・いない、子どもに関わる仕事をしている・していない etc…に関係なく『わたし』として参加し、みんなで考え合いませんか。

日 時：2020年3月22日(日) ①13時30分～ /②17時～

場 所：HRCビル5階ホール

料 金：個人/団体正会員 1,200円 賛助会員 1,300円

一般(非会員) 1,500円 \*18歳未満の方は半額となります。

## 映画『沈没家族』とは

### 90年代半ば、ひとりのシングルマザーの呼びかけで始まった【共同保育】の試み

1995年、東京・東中野の街の片隅で、シングルマザーだった母・穂子(当時23歳)は、加納土監督が1歳の時に共同で子育てをしてくれる「保育人」を募集するため、ビラまきを始めた。「いろいろな人と子どもを育てられたら、子どもも大人も楽しいんじゃないか」という考えのもと集まったのは、独身男性や幼い子をかかえた母親など10人ほど。毎月の会議で担当日を決め、母・穂子が専門学校や仕事で土の面倒をみる時間が取れない時に、当番制で土の面倒を見るアパートでの共同生活が始まった。

『沈没家族』という名称は、当時の政治家が「男女共同参画が進むと日本が沈没する。」と発言したのを聞いて腹を立てた穂子が命名。その後、アパートが手狭になったこともあり、他の数組の母子や保育人とともに5LDKの一戸建てに引っ越した。『沈没ハウス』と呼ばれたその家では3組の母子と数人の若者が各部屋に居住し、生活を共にしながら育児も分担し、居住者だけでなく多くの人が入り出りする場所になっていく。

『沈没家族』は家族の新しいかたちとして、またストリート・カルチャーのオルタナティブな生活実践として、当時注目を浴びメディアでもたびたび取り上げられた。(上映時間90分)

監督：加納土(かのう・つち) 1994年生まれ

武蔵大学社会学部メディア社会学科の卒業制作として本作を2015年から撮影を始め、完成作品はPFF等の映画祭で評価された。卒業後は、テレビ番組会社に入社しドキュメンタリーや情報番組の制作に従事しながら、本作の「劇場版」の公開に踏み切った。本作が初監督作品。

★申込方法★メールまたはお電話・FAXでお名前と①②のどちらかを明記ください。

\*席に限りがありますのでお早めにお申し込みください。(先着順)

\*空きがある場合のみ当日受付をいたします。

メール：kenshu@kojoken.jp (件名に【沈没家族上映会申込】と記載)

電話：06-4708-7087 (平日 9時30分～17時30分)

FAX：06-4394-8501

締め切り：3月13日(金)